

各書店 文芸書・詩歌ご担当様

いつもたいへんお世話になっております。3月初旬配本の新刊の詩集のご案内です。

何とぞよろしくご注文くださいますようお願いいたします。\*すべての取次からご注文が可能です（JRC 経由）

発売 港の人 〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比が浜 3-11-49 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375

### 3月初旬 / 名作『半島へ』の作者稲葉真弓のゆたかな詩の世界

いなばまゆみ  
稲葉真弓 詩集

# 連作・志摩 ひかりへの旅

ブックデザイン = 関宙明 (ミスター・ユニバース)

A5 判上製本 / 208 頁 / 定価 2376 円 (本体 2200 円 + 税)

- ◎本詩集の世界を形づくっているのは、名作『半島へ』（谷崎潤一郎賞、中日文化賞、親鸞賞）の舞台ともなった志摩半島。
- ◎その土地を愛おしみ暮らす詩人は、春夏秋冬の四季おりおり、ゆたかな自然と交感し、ひかりとなって降り注いでくる詩の恵みを受け取る。
- ◎この詩集は、一瞬のひかり、そして百年のひかりがいっぱいいっぱいにふくらみ、みずみずしく滴っている「生命讃歌」の詩集である。時空を超えた森羅万象のささやきが心地よく耳に届いてくる。
- ◎この詩集と相まって、名作『半島へ』の世界がより深々としみわたり、感銘を受ける。名作『半島へ』とともに並べてください。

老女の雨垂れのような記憶は  
緯度も経度もない地図の上に取り残されたまま  
ただ よきものとしての大宇宙  
田だけが老女の脳の中で  
濡れ濡れとした大亀の甲羅へと変身していく (「夏の暦」より)

著者紹介 / 稲葉真弓◎いなば まゆみ

1950年、愛知県生まれ。詩集に2002年「母音の川」。志摩半島の世界をテーマとした作品に、09年「海松」(川端康成文学賞、芸術選奨文部科学大臣賞)、11年「半島へ」(谷崎潤一郎賞、中日文化賞、親鸞賞)等がある。ほかの主な作品に「蒼い影の傷みを」(女流新人賞)「ホテル・ザンビア」(作品賞)「エンドレス・ワルツ」(女流文学賞)「声の娼婦」(平林たい子文学賞)等。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	港の人 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375
			<b>連作・志摩 ひかりへの旅</b> 稲葉真弓著 A5 判上製本 / 208 頁 定価 2376 円 (本体 2200 円 + 税)
		冊	ISBN978-4-89629-272-5 C0092 ¥2200E

ご注文は港の人へ FAX 0467-60-1375

\*返品条件付き注文扱い